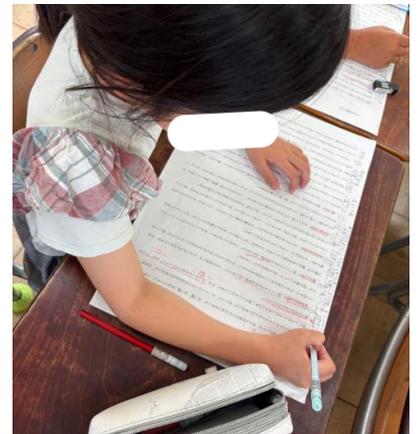


### 3年 説明文：「こまを楽しむ」～「活用」編～

活用場面では、説明文の「はじめ・なか・おわり」それぞれの役割を意識して読む力の育成をめざして取り組みました。文章の構成を単に三つに分けるのではなく、それぞれの部分が果たしている役割に着目することを通して、読むことや書くことの質の向上をねらいとしました。

まず「はじめ・なか・おわり」それぞれがどのような役割を持っているのかを考えました。特に『もし、はじめがなかったら?』『もし、おわりがなかったら?』と仮定して考えることで、今まで意識していなかった部分の大切さに気づく姿が見られました。文章の構成を「形」ではなく「意味」としてとらえる視点が育ちました。



- [児童ふりかえりより]
- ・「はじめ」がないと、今からどんなお話がはじめるのかわからない。
  - ・「はじめ」に問いがあるから読んでみたいと思う。
  - ・「おわり」があると、どんなことが言いたいのかわかる。
  - ・「なか」には「はじめ」の問いの小さな答えが書いている。そして「おわり」には問いの大きな答えが書いている。

さらに、学習したことを活かして自分で説明文を書く活動に取り組みました。

【おわり】 まとめ・筆者の考え	【中】 くわしい説明	【はじめ】 話題のしようかい・問い
しめす。 このように、春、夏、秋、冬、の季節をそれぞれ楽しむことができます。	夏は、海がはいられます。 みんな、海で遊ぶことができます。 秋は、このころが、いろいろな果物を食べることができます。 冬は、雪がふり、雪かきができます。 おせちを食べるのが、この季節の楽しみですね。	日本には四季と言われる四つの季節があります。 では、それぞれの季節には、どんな良いところがあるのでしょうか。 春は、さくらの花が咲きます。 みんな、さくらの木の下で楽しむお花見は、春の楽しみの一つです。

【おわり】 まとめ・筆者の考え	【中】 くわしい説明	【はじめ】 話題のしようかい・問い
このように、春夏秋冬にはいろいろな季節があります。	夏は、プールにはいられます。 みんな、プールを楽しむことができます。 秋は、どんぐりひろいができますね。 みんな、どんぐりひろいが楽しめますね。 冬は、雪がふり、雪かきができます。 雪がふいたら、みんな、雪かきができます。	日本には四季と言われる四つの季節があります。 では、それぞれの季節には、どんな良いところがあるのでしょうか。 春は、さくらの花が咲きます。 みんな、さくらの木の下で楽しむお花見は、春の楽しみの一つです。

このように、読み取ったことを自分の表現につなげていくことで、構成の意識をより深めることができました。今後はさらに題材を広げたり、自分で書く部分を多くしたりすることで、自分の考えや経験を説明的に表現する力を伸ばしていきたいと考えています。